

～「市民協働と広域連携」・「生産性向上と働き方改革」による健全で質の高い市政の実現～

1. 基本的考え方

人口減少社会・超高齢社会の進展や、市民ニーズの多様化に的確に対応していくためには、市政の各般において、適切な役割分担のもと市民と協働し合いながら、施策を進めていくことが重要です。

このため、市民協働や広域連携をはじめ、生産性の向上や職員の働き方改革、長期的視点に立った健全な行財政運営に努め、効率的で質の高い市政の実現をめざします。

2. 基本方針（主な取組）

1 市民協働と広域連携の推進

(1)地域コミュニティの充実と市民協働の推進

効率的・効果的な市政の実現に向けて、市民協働を進めるための地域コミュニティの充実を図ります。

- 地域コミュニティ活性化推進計画の実践
- 地域生活支援拠点等の整備 など

(2)ボランティアの育成と市民力の強化

今日的な課題の解決に向けて、協働の担い手となるボランティアを育成するなど、市民力の強化に努めます。

- 介護支援ボランティアポイント制度の推進
- ひとり親家庭等学習支援ボランティアの育成
- 家庭教育ファシリテーターの育成
- アクティブシニアの社会参加の促進 など

(3)広域連携の推進と広報機能の強化

多様な分野で広域連携を図るほか、効果的な市政情報の発信に努めます。

- 公共施設等総合管理における広域連携の推進
- 上下水道事業広域連携基本計画の実践
- オープンデータポータルサイトの再構築 など

2 生産性の向上と職員の働き方改革

(1)AI、IoTの活用と行政サービスの質の向上

ICT技術の活用や、行政手続のオンライン化などにより、行政の生産性を高めるとともに、多様化する市民ニーズに対応した質の高い行政サービスに努めます。

- ICT最先端技術の活用
- 行政手続のオンライン化の推進 など

(2)効率的・効果的な業務及び組織の運営

業務の効率化など職員の働き方改革を推進し、生産性を高めるとともに、組織機構の再編により簡素で効率的な組織体制を構築します。

- RPAの活用による業務の効率化
- 次期基幹システムの構築
- 組織機構の再編 など

(3)民間活力の導入と外郭団体改革

良質かつ低廉な公共サービスを提供していくため、民間委託の推進など民間のノウハウを活用するとともに、外郭団体改革を推進します。

- アウトソーシングの推進
- 指定管理者制度の見直し
- 外郭団体の統廃合 など

3 長期的視点に立った健全な行財政運営

(1)財政計画・人事計画・重点戦略計画に基づく市政の推進

中期財政計画や中期人事計画の実践により、計画的・安定的な財政運営や職員の定数管理等に取り組みます。

- 長期財政フレームを踏まえた中期財政計画・中期人事計画の実践
- 財政指標の健全性の堅持、市税等の収入率の向上 など

(2)公共インフラの最適化と計画的な更新

新公共施設等総合管理計画に基づき、老朽化が進む公共インフラの計画的な再整備に努めるとともに、公共施設保有量の最適化に取り組みます。

- 新公共施設等総合管理計画の実践
- 公共施設保有量の最適化 など

(3)公営企業の経営戦略の強化

地方公営企業を取り巻く環境の変化を踏まえ、公営企業の経営改革に取り組みます。

- エネルギー市場の自由化を踏まえたガス事業・発電事業の今後のあり方の検討
- 卸売市場の再整備に向けたあり方の検討 など

3. 今後の予定

- 12月下旬～1月下旬
- 2月下旬
- 3月

パブリックコメント（意見公募）の実施
第3回行政改革推進委員会で最終案審議
策定